

「What can we do?～本当の学ぶ力とは～」

校長 石井 正広

世界には、196の国があるそうです。では、一番新しくできた国はどこかご存じでしょうか。

その国は、2011年にスーダンから数十年に及ぶ内戦を経て独立した「南スーダン」という国です。「南スーダン」は、黎明期であるにもかかわらず、すでに深刻な課題に直面しており、国連を始め様々な関係機関が人道支援を行っている国です。

昨年度の6年生は、社会科の単元「世界規模の課題の解決と国際協力」の学習で、「What can we do?」（私たちに何ができるか?）という問いについて考え話し合いました。6年生から「学校内ではなく世界の課題や人道支援の必要性を町ゆく人にも伝えて街頭募金をしよう!」という声があがり、四谷のまちで街頭募金を行い、JICAを通して「南スーダン」に送っていただきました。今年、この物語の続きが生まれました。

2月27日に、当時JICAの南スーダン支部で働いていた方が日本に帰国しており、わざわざ四谷小学校に来て、募金の報告会を開いてくださったのです。募金を送った現在の中学一年生にも案内したところ、卒業生も集まって聞いてくれました。

四谷小学校から送られた募金は、文具に代わり無事に学校に届けられて南スーダンの子供たちにとっても喜ばれました。その様子が動画で紹介され子供たちにメッセージが送られました。

「世界に目を向けて、日本人があまり知らない南スーダンの課題に関心をもってくれてとてもうれしいです。それを募金という行動にうつした中学生はとても立派でした。」

「様々な国の様々な立場の人々が南スーダンに支援の手を差し伸べてくれています。でも、まだ、南スーダンの課題は解決しておらず、支援の必要性は続いています。」

その後です。国際交流委員会の児童が集まってJICAの方に、「国際交流員会で話し合っ、今年も街頭募金をして、南スーダンに送ってあげたいです。やらしてもらえますか?」

うれしいですね。もちろんOKが出ました。休み時間の活動でプラカードと募金箱を用意して次の日に街頭募金をします。

3月11日 13:00～13:25 3月13日 13:00～13:25

お時間があれば、ぜひ、募金にご協力ください。

学校では教科書を使って学習します。読んだら表面的な知識は吸収できます。ですが、**本当の学ぶ力とは、学んだことを活用して、自ら設定した課題を追究・解決し新たな価値を創造する力です。**現実社会の課題解決に貢献しようとする力であり、社会を少しでもよくしていこうという願いがもてる子供の姿ではないでしょうか?ですから**習得的な学習から探究的な学習へと教育の重きも変わってきている**のです。

四谷小学校においても、**次年度から4年生以上で「マイプラン学習」という個人探究（自由研究）を3学年合同のTT指導で実施**します。子供たち一人一人が追究するテーマに設定して粘り強く取り組み、その成果を効果的に発信する学習を展開する予定です。夏休みの自由研究もきっと充実するはずですよ。

3月の行事予定

3日	月	全校朝会 中学校体験入学（6年）
4日	火	6年生を送る会 縦割りお別れ給食
5日	水	C時程
6日	木	安全指導
7日	金	保護者会（全学年）
9日	日	四谷ふれあいまつり （金管バンド出演、13:35頃）
10日	月	全校朝会 委員会
14日	金	避難訓練（方面別集団下校）
16日	日	金管バンド定期演奏会 13:30開演
17日	月	4時間授業 全校朝会
18日	火	4時間授業
19日	水	4時間授業 四谷中学校卒業式
21日	金	給食終 大掃除 天童交歓会 離任する先生とのお別れ会
24日	月	修了式 1～4年：2時間授業 下校10:45頃（1～4年） 卒業式予行（5・6年のみ） 下校12:15頃（5・6年）
25日	火	卒業式
3月26日（水）～4月4日（金） 春季休業日		
4月7日（月） 始業式（8:05～8:15登校）		

主な日程のお知らせ

保護者会	3月7日（金） 各教室 13:40～ 1～3年 14:40～ 4～6年
始業式	4月7日（月） 8:35～校庭 1～5年生は、9:00頃下校 6年生は入学式参加のため11:30頃下校
入学式	4月7日（月） 10:30開始

住所変更がある場合は事前にお知らせください

学区域外からの通学は、原則認められていません。学区域外に転居後も四谷小学校に通学を希望する場合は、教育委員会に指定校変更の申請をして、学校が条件に照らして認めた場合のみ可能となります。転居予定のある場合は、転居決定前に、必ず学校にご連絡ください。他区や隣接区域外は、原則認められていませんので、住居選択の際はご注意ください。

3月の生活目標

1年間のまとめをしましょう

1年間、自分自身ががんばったことを振り返り、新しい学年の目標を立てていきましょう。



6年生を送る会

特別活動部

今年度も残すところあと少しとなり、6年生が四谷小学校で小学校生活を過ごすのも、残り僅かな時間となりました。この一年、たてわり集会や委員会、クラブ活動、子どもまつり、全校遠足など数々の場面で6年生が活躍してくれました。

四谷小学校では今、そんな6年生へのありがたい気持ちや、中学校へ行っても頑張っねという応援の気持ちを込めて、6年生を送る会の準備を進めています。出し物に加え、花のアーチや花文字、6年生への贈り物などを各学年で分担し、準備しています。6年生からも在校生へ向けて、四谷小をよろしくねという思いを込めて出し物を計画しています。

6年生を送る会は3月4日（火）に行う予定です。全校の皆であたたかい時間を過ごし、6年生に感謝を伝えるのと同時に、1年間の自分たちの成長も感じられる会になることを期待しています。

クラブ活動の様子

クラブ活動担当

4～6年生の児童が11のクラブに所属しています。クラブ長を中心に活動内容を考え、異学年で交流しながら活動しています。造形クラブや卓球クラブ、料理・手芸クラブなどクラブごとに様々な活動がありますが、児童の興味・関心がある分野で活躍する姿はとても輝いていました。



天童交歓行事

天童委員会

四谷小学校は毎年、夏と春に山形県天童市にある干布小学校と交流活動をおこなっています。前身の四谷第三小学校時代から50回以上続く伝統ある活動です。

コロナ禍にはやむをえず中止となっていましたが、昨年度から夏には四谷小の6年生（希望者）が天童市へ行き、干布小学校の6年生とキャンプやホームステイなど、3泊4日の交流をしました。

そして春、今度は干布小学校の6年生が四谷小学校にやってきて、四谷小学校の6年生といっしょに都内巡りやホームステイなどの交流をします。

これまでに参加した人の中には、大人になっても文通等の交流を続けているという方、親子三代でこの交歓行事に参加しているという方もおられるそうです。今年参加する子たちにとっても、よき思い出となるような交流ができればと思います。